

管理番号

N50347

# 動作確認チェックシート ( ガス置換電気炉 )

検査日	2024年 3月 12日			《温度範囲》	
型式	MB8610N-VP	電源電圧	3相200V6.2Kw	内寸法(W×D×H)	16x30~40x10cm
メーカー名	光洋サーモシステム	周波数	(50・60)Hz	外寸法(W×D×H)	80x104x175cm
機械Ser.No	123169	到達真空度	133Pa.	真空ポンプ	(有)・無
製造年月	2013年 9月出図			ポンプ型式	芝浦電機 DRP-360Ⅲ

No	チェック項目	主な確認内容	チェック(○×)
1	外観	筐体・キャスター・パッキン・ゴム栓・スイッチ等に著しいキズ・破損はないか。	○
2	起動動作	POWER ON時に異常(異音・異臭・漏電・暴走・アラーム表示等)はないか。	○
3	SW設定	温度設定SW・その他SW・温度表示などの機能は正常か。	○
4	温度調節機能	仕様温度範囲の調節ができるか。(定置運転)	○
5	プログラム機能	温度制御機能は正常か。	○
6	到達時間	温度設定を最大・最小にした時の到達時間。(下欄に記入)	○
7	真空保持機能	真空ポンプ(付属していない場合ドライ使用)で仕様真空度範囲まで到達することができるか。	○
8	付加機能	過昇防止器・圧力計・流量計・記録装置・パトライト等は正常か。	○
9	保管・出荷準備	ビス締め・清掃・真空ポンプ点検・配管点検・入庫元に関するシール等を取り除く。	○
10	確認シール	動作確認済シールを貼る(右側側面上部または機種名板が側面にあるときは、その近く)	○

《最高・最低温度到達時間》	
20℃→1100℃	ヒーター電流24A時 約36分
条件: Ta≒20℃ P=大気圧 Vin≒207V	
《真空保持確認》	
保持開始圧力	-93.7KPa(3.6x10 <sup>2</sup> )
120分後圧力	-50.5KPa

**備考 (動作確認追記事項・不具合内容等)**

注1. 銘板では1600℃を表示しているが、メーカーの実測は1400℃のデータしかないので本試験も1400℃までとした。

注2. 試験は、ガスはエアで代用し冷却水は水道水を使用し大気圧下で行った。温水槽とバブラーの動作検査は除外する。また、真空度未達、真空保持機能もあまり良くない。

圧力センサ

初期 → 吸引20分後 → 放置2時間後

温度プログラマ

1100℃と1400℃運転

過昇警告表示

流量計動作

取扱説明書(有・無) ピラニー

### 修理・改造履歴

年月日	修理・改造記録	作業者

File Maker入力	(備考欄コメント)	[責任者]
動作(OK)NG	作業工数[ 24.0 H ]	1400℃ O.K
検査担当者[ 小林 隆志 ]		真空機能は良くない
ユーザー名[ ]	】出荷日 年 月 日	